

環境研究総合推進費 令和7年度中間評価個票

研究課題番号	4-2402
研究課題名	小笠原諸島・西之島が現在進行形で見せる『大陸生成現象』の再評価へむけた海域火山の海空総合的調査研究
研究実施期間	2024（令和6）年度～2026（令和8）年度
研究代表機関名	海洋研究開発機構
研究代表者名	吉田健太

1. 評価結果

評価ランク：A

2. 委員の指摘及び提言概要

本研究課題は、小笠原諸島・西之島において、現在進行している『大陸生成現象』について、最新の調査機器と手法を用いて解明しようとするもので、唯一無比の挑戦的な課題として高く評価できる。また、調査のための準備も周到に実施されており、ほぼ計画どおりの調査が実施できたと評価する。さらに、陸側の運用基地と連携して衛星通信による操縦で観測を実施するという観測手法は、他の離島調査にも応用できることから、その汎用性についても大いに期待できるところである。今後、環境研究総合推進費の研究課題【4MF-2402】との連携による効果的なアウトリーチや、小笠原諸島の世界自然遺産としての再評価に直接貢献する研究成果が期待される。